

請求の範囲

- [請求項1] 表面に表面処理層を備える表面処理ガラスクロスであって、
前記表面処理層は、シランカップリング剤を含み、
前記表面処理層の固着成分の炭素付着量が0.030～0.060
質量％の範囲であり、
前記表面処理層の固着成分の面の算術平均高さが1.0～3.0 nm
の範囲であり、
前記固着成分の炭素付着量と前記固着成分の面の算術平均高さとの
積が0.060～0.100の範囲であることを特徴とする、表面処
理ガラスクロス。
- [請求項2] 請求項1記載の表面処理ガラスクロスにおいて、
前記固着成分の炭素付着量と前記固着成分の面の算術平均高さとの
積が0.086～0.093の範囲であることを特徴とする、表面処
理ガラスクロス。
- [請求項3] 請求項1又は請求項2記載の表面処理ガラスクロスにおいて、前記
シランカップリング剤は、少なくとも1つのメタアクリロイル基、又
は、アクリロイル基を有するシランカップリング剤であることを特徴
とする、表面処理ガラスクロス。
- [請求項4] 請求項1～請求項3のいずれか1項記載の表面処理ガラスクロスを含
むことを特徴とする、プリプレグ。
- [請求項5] 請求項1～請求項3のいずれか1項記載の表面処理ガラスクロスを含
むことを特徴とする、プリント配線板。